

6 番 井 上 動議を提出したいと思います。私の外4名の賛成議員がおりますので、発議第3号少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出について、直ちに日程に追加し、議題とすることを望みます。

議 長 発議第3号を提出してください。

(発議提出)

ただいま、6番議員 井上栄一君から発議第3号少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出についてが提出されました。この動議は、所定の賛成者がありますので成立しました。

お諮りします。提出されました発議第3号を日程に追加し、追加日程第1「発議第3号少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出について」を議題とすることについて、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。発議第3号を日程に追加し、議題とすることに決定しました。

お手元の議事日程に追加をお願いします。事務局より発議第3号を配付させます。

(資 料 配 付)

配付漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

配付漏れなしと認めます。

議 長 追加日程第1「発議第3号少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出について」を議題といたします。

提出者の説明を求めます。6番 井上栄一君。

6 番 井 上 それでは、朗読をさせていただきます。発議第3号少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかる

ための、2021年度政府予算に係る意見書の提出について。令和2年9月25日提出。提出者、松田町議会議員 井上栄一。賛成者、松田町議会議員 寺嶋正、賛成者、松田町議会議員 内田晃、賛成者、松田町議会議員 南雲まさ子、賛成者、松田町議会議員 唐澤一代。

提案理由。新型コロナウイルス感染症の拡大による密集対策、丁寧な学習指導・支援の必要性、児童・生徒の心のケアなどの必要性が高まっているため、提案するものであります。

2枚目、お願いいたします。少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための2021年度政府予算に係る意見書。新型コロナウイルス感染症の拡大により、文科省より「学校の新しい生活様式」が示された。マニュアルでは、密集を回避するための身体的距離の確保について、「1メートルを目安に学級内で最大限の間隔を取るように座席配置を取ります」と記されている。しかし、現行の公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律では、1学級を40人としているため十分な距離を確保することができず、「学校の新しい生活様式」とはかけ離れた状況が生じている。さらに、3か月に及ぶ休校による学びの遅れを取り戻すために、今まで以上の丁寧な学習指導・支援の必要性が生じている。加えて、長期休校、感染拡大による社会不安や家庭環境の変化などにより、ストレスを抱えながら生活している子供一人ひとりに丁寧に関わりながら心のケアを進めていくことが求められている。そして、社会全体における「新しい生活様式」とともに、恒常的な感染症対策を学校における教育活動として継続的に実施していく必要がある。

これらを実現するためには、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元し、少人数学級の実現をはじめ、教職員定数改善のための財源の保障をし、子供たちが全国どこに住んでいても一定水準の教育を受けられることが必要である。

よって、国会及び政府におかれましては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするため、次の措置を講じられるよう強く要請する。

記。1、少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善計画を早急に策定すること。

2、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月。神奈川県足柄上郡松田町議会。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣殿。以上であります。

議長 提出者の説明が終わりました。これより質疑に入ります。ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。発議第3号少人数学級編成の実現をはじめとする教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。